

環境市場新聞

無料

2010年 冬季 第19号

日本テクノ株式会社

www.n-techno.co.jp

本社:東京都新宿区西新宿1-25-1

〒100-0001

0120-308-512

営業部

東京部

中部部

関西部

北陸部

東海部

中国部

四国部

九州部

沖縄部

支店

札幌

仙台

東京

名古屋

大阪

福岡

札幌

仙台

東京

名古屋

大阪

福岡

札幌

仙台

東京

名古屋

大阪

福岡

札幌

仙台

東京

名古屋

大阪

福岡

札幌

仙台

東京

名古屋

大阪

福岡

札幌

仙台

東京

名古屋

大阪

福岡

札幌

仙台

東京

名古屋

大阪

福岡

札幌

仙台

東京

名古屋

大阪

福岡

札幌

仙台

東京

名古屋

大阪

福岡

札幌

仙台

東京

名古屋

大阪

福岡

札幌

仙台

東京

名古屋

大阪

福岡

札幌

仙台

東京

国際生物多様性年明ける

2010年は、国連が定めた「国際生物多様性年」。

生物多様性内外の動向
1992年: 地球サミットで気候変動枠組条約と同時に生物多様性条約が採択される。翌年発効
2002年: COP6で2010年までに生物多様性の損失を阻止する目標が決定
2006年: COP8で民間事業者の参画を促す決議
2008年: 日本で生物多様性基本法が公布・施行
2009年: 環境省「生物多様性民間参画ガイドライン」を公表
2010年: 国内初の生物多様性条約締約国会議(COP10)が名古屋で開催

生態系サービスの恩恵を受ける人類が、その根底にある生物の多様性を保全し、損失を食い止めること、という地球規模のキャンペーン。

第10回締約国会議、日本初の議長国

国際生物多様性年である愛知県名古屋市にて、2010年10月11日から17日まで開催されるCOP10。

生物多様性条約は、食料の供給や生環境の保全、気候変動の緩和など、人間の生活に不可欠な生存基盤である。

生物多様性条約は、食料の供給や生環境の保全、気候変動の緩和など、人間の生活に不可欠な生存基盤である。

生物多様性条約は、食料の供給や生環境の保全、気候変動の緩和など、人間の生活に不可欠な生存基盤である。

生物多様性条約は、食料の供給や生環境の保全、気候変動の緩和など、人間の生活に不可欠な生存基盤である。

生物多様性条約は、食料の供給や生環境の保全、気候変動の緩和など、人間の生活に不可欠な生存基盤である。

生物多様性条約は、食料の供給や生環境の保全、気候変動の緩和など、人間の生活に不可欠な生存基盤である。

生物多様性条約は、食料の供給や生環境の保全、気候変動の緩和など、人間の生活に不可欠な生存基盤である。

第2回日中韓サミット

グリーン経済発展へ相互協力 環境分野 共同声明を採択

2009年10月、中国・北京市で第2回日中韓サミットが開催された。

- 3カ国環境大臣会合を重視し持続可能な環境管理を一層進める
リデュース、リユース、リサイクルの精神の下、日中韓循環経済モデル拠点の設立を探索
日中韓共同研究協力プログラムを推進し、多様な交流と協力を進める
水資源担当閣僚級会合を適切な時期に立ち上げる
森林管理や野生生物保護における協力の推進
エネルギー協力に関する緊密な連携
農業分野の3国間協力を探索
国連気候変動枠組条約第15回締約国会議の成功に貢献すべく3国間で緊密に協力する

第2回日中韓サミットが開催された2009年は、1999年に3国間協力が始まってから10周年を迎える節目の年でもある。

1つは、政治的相互信頼の強化、政治協力の深化、人と人の交流の拡大などを示した「日中韓協力10周年を記念する共同声明」。

また、日中韓サミット先分野が示されていた、先立つ同年6月に開催された3カ国環境大臣会合も1999年から毎年開催されている。

環境分野の対策比率など韓国トップ
環境分野の対策比率など韓国トップ

環境分野の対策比率など韓国トップ
環境分野の対策比率など韓国トップ

環境分野の対策比率など韓国トップ
環境分野の対策比率など韓国トップ

環境分野の対策比率など韓国トップ
環境分野の対策比率など韓国トップ

環境分野の対策比率など韓国トップ
環境分野の対策比率など韓国トップ

環境分野の対策比率など韓国トップ
環境分野の対策比率など韓国トップ

環境分野の対策比率など韓国トップ
環境分野の対策比率など韓国トップ

環境分野の対策比率など韓国トップ
環境分野の対策比率など韓国トップ

太陽光発電、新たな買い取り制度の光と影

総務省エネルギー調査会第35回新エネルギー部会(2009年9月25日)で、太陽光発電に対する買い取り制度について、太陽光発電の新たな買い取り

この太陽光発電の買い取り制度は、太陽光発電の普及を促進する効果がある。

買い取り制度の光と影
買い取り制度の光と影

買い取り制度の光と影
買い取り制度の光と影

買い取り制度の光と影
買い取り制度の光と影

買い取り制度の光と影
買い取り制度の光と影

買い取り制度の光と影
買い取り制度の光と影

買い取り制度の光と影
買い取り制度の光と影

買い取り制度の光と影
買い取り制度の光と影

買い取り制度の光と影
買い取り制度の光と影

買い取り制度の光と影
買い取り制度の光と影

買い取り制度の光と影
買い取り制度の光と影

環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

環境問題の解決を促す
環境問題の解決を促す

電力事情

【第18回】

2010年。ついに、大した。また、この年に日本が電力小売りの自由化がスタートして丸10年が経過してしまっている。2000年3月21日、わが国の電力小売りの自由化はスタートした。特別高圧受電需要家が自由化対象となり、一般電気事業者に加え、特定規模電気事業者と呼ばれる新規参入者からの電力調達が可能となった。

その後、2004年4月1日以降、需要規模5000kVA以上の高圧受電需要家が自由化対象となり、2005年4月からは高圧受電需要家全体的に自由化対象が拡大し、自由化対象範囲が拡大し、直ちに実施された。電力、四国電力、沖縄電力、燃料費の高騰や世界

電力小売り自由化開始から10年 活発な議論の再燃を望む

2010年。ついに、大した。また、この年に日本が電力小売りの自由化がスタートして丸10年が経過してしまっている。2000年3月21日、わが国の電力小売りの自由化はスタートした。特別高圧受電需要家が自由化対象となり、一般電気事業者に加え、特定規模電気事業者と呼ばれる新規参入者からの電力調達が可能となった。

その後、2004年4月1日以降、需要規模5000kVA以上の高圧受電需要家が自由化対象となり、2005年4月からは高圧受電需要家全体的に自由化対象が拡大し、自由化対象範囲が拡大し、直ちに実施された。電力、四国電力、沖縄電力、燃料費の高騰や世界

温暖化 排出抑制と影響への適応策必要

温暖化 排出抑制と影響への適応策必要

温暖化による影響の抑制と適応策の必要性が指摘されている。排出削減と適応策の両面からの対応が求められる。

今世紀末の世界と日本の平均気温上昇予測値(C)

シナリオ	世界	日本
A2	3.4	4.0
A1B	2.8	3.2
B1	1.8	2.1

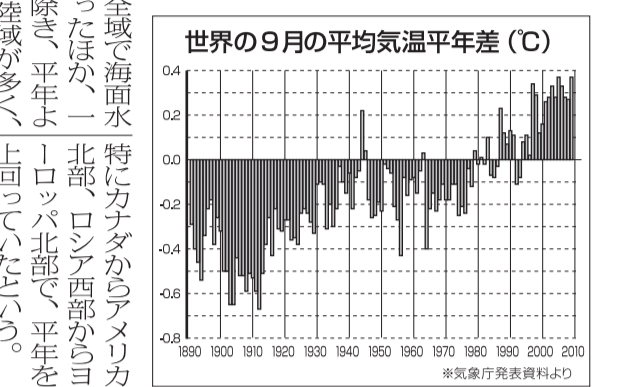
※世界の気温はIPCC第4次評価報告書によるもの。日本の数値は、それをもとに今回発表のレポートで日本周辺の気温を切り出したもの。
※A2シナリオ：経済発展重視+地域の独自性が強まるシナリオ。
※A1Bシナリオ：経済発展重視+地域格差縮小でグローバル化が進むシナリオ。エネルギー源のバランスは重視される。
※B1シナリオ：環境保全と経済発展が地球規模で両立するシナリオ。

「日本の気候変動とその影響」公表された報告書は、温暖化の観測・予測及び影響評価統合レポート「日本の気候変動とその影響」。国立環境研究所、海洋研究開発機構、気象庁、環境省、文部科学省、気象庁の3省庁共同で作成・公表された。

2009年最も暑い9月を記録

2009年11月、気象庁は、同年9月の世界平均気温の確定値を発表した。発表された月平均の数値は、統計開始以来、2005年と並び、最も暑い9月だったことがあきらかになった。

2009年9月の月は、マナ平均気温の平均差はプラス0.8℃、特には89年1月の統計開始以来、高い値ではなかった。しかし、熱帯域のほぼ全域で海面水温が上昇し、北極、ロシア西部から中部の地域を除き、平均気温が高くなり、陸域が多量に上昇していた。



旭硝子 環境有識者アンケート

2009年9月、旭硝子は、環境問題・森林破壊、砂漠化、生物多様性の減少、気候変動、この時期の減少の順となった。また、2009年にこの調査は、同財団が1992年より毎年行っている。世界の環境分野の有識者を対象に、人類存続の危機感を時々にたえて答えてもらっている。環境分野の専門家らと意見を交換し、今回は世界有識者の4255人にアンケートを送り、7577人から回答を得た。環境危機感の調査結果は、同調査は、今年が危機感を持つ。環境危機感の調査結果は、今年が危機感を持つ。環境危機感の調査結果は、今年が危機感を持つ。

従業員のモラル向上 ERIA でした。

きっかけは ERIA でした。電気の「見える化」理解の化が考える現場を生み出します。

環境危機時計 11分戻り不安わずかに後退

9:33 ▶ 9:22

環境危機時計は、環境危機感の調査結果に基づいて作成された。今年、環境危機感の調査結果は、今年が危機感を持つ。環境危機感の調査結果は、今年が危機感を持つ。環境危機感の調査結果は、今年が危機感を持つ。

電力小売りの自由化開始から10年

電力小売りの自由化開始から10年。供給エリアで積極的な活動を行っている。電力小売りの自由化開始から10年。供給エリアで積極的な活動を行っている。電力小売りの自由化開始から10年。供給エリアで積極的な活動を行っている。

国内排出量取引制度

800トンの排出上限量(キャップ)は9200トンの排出量(2009年)を削減する必要がある。国内排出量取引制度は、排出量削減の義務を負った事業者間で排出量を取引する仕組み。

自治体による排出量取引制度

東京都 キャップ&トレード制度開始

東京都は、2009年度に2000トンの削減目標を設定し、2010年度に2500トンの削減目標を設定している。東京都は、2009年度に2000トンの削減目標を設定し、2010年度に2500トンの削減目標を設定している。

環境問題の基礎知識

環境問題の基礎知識。地球温暖化、気候変動、生物多様性の減少、森林破壊、砂漠化、水不足、大気汚染、海洋汚染、廃棄物問題、エネルギー問題、気候変動対策、環境政策、環境意識の向上、環境教育、環境NGO、環境ジャーナリズム、環境アート、環境デザイン、環境建築、環境都市計画、環境交通、環境農業、環境漁業、環境林業、環境観光、環境レジャー、環境スポーツ、環境ファッション、環境美容、環境健康、環境福祉、環境文化、環境芸術、環境音楽、環境文学、環境映画、環境テレビ、環境ラジオ、環境インターネット、環境スマートフォン、環境タブレット、環境クラウド、環境ビッグデータ、環境人工知能、環境ロボット、環境ドローン、環境宇宙飛行、環境探査、環境開発、環境産業、環境貿易、環境金融、環境法律、環境政治、環境外交、環境国際協力、環境グローバル化、環境多文化共生、環境平和、環境人道、環境正義、環境公平、環境透明、環境説明責任、環境ガバナンス、環境リーダーシップ、環境イノベーション、環境起業家精神、環境社会起業家、環境社会投資、環境社会責任、環境持続可能な開発目標(SDGs)、環境パリ協定、環境SDG17、環境SDG13、環境SDG14、環境SDG15、環境SDG16、環境SDG17、環境SDG18、環境SDG19、環境SDG20、環境SDG21、環境SDG22、環境SDG23、環境SDG24、環境SDG25、環境SDG26、環境SDG27、環境SDG28、環境SDG29、環境SDG30、環境SDG31、環境SDG32、環境SDG33、環境SDG34、環境SDG35、環境SDG36、環境SDG37、環境SDG38、環境SDG39、環境SDG40、環境SDG41、環境SDG42、環境SDG43、環境SDG44、環境SDG45、環境SDG46、環境SDG47、環境SDG48、環境SDG49、環境SDG50、環境SDG51、環境SDG52、環境SDG53、環境SDG54、環境SDG55、環境SDG56、環境SDG57、環境SDG58、環境SDG59、環境SDG60、環境SDG61、環境SDG62、環境SDG63、環境SDG64、環境SDG65、環境SDG66、環境SDG67、環境SDG68、環境SDG69、環境SDG70、環境SDG71、環境SDG72、環境SDG73、環境SDG74、環境SDG75、環境SDG76、環境SDG77、環境SDG78、環境SDG79、環境SDG80、環境SDG81、環境SDG82、環境SDG83、環境SDG84、環境SDG85、環境SDG86、環境SDG87、環境SDG88、環境SDG89、環境SDG90、環境SDG91、環境SDG92、環境SDG93、環境SDG94、環境SDG95、環境SDG96、環境SDG97、環境SDG98、環境SDG99、環境SDG100。

福祉施設・病院・学校・保育園幼稚園・託児施設にも

光速ストリーマ ZEAS-Q、新登場!!

光速ストリーマ除菌ユニット(別売り)

世界で唯一、ストリーマ技術でウィルス・菌を強力分解・除去

暖かい! 違い!

遠赤外線だから空気が清潔。遠赤外線だから人の波長ぴったり。遠赤外線だから温まるのが早い。

暖かい! 違い!

遠赤外線だから空気が清潔。遠赤外線だから人の波長ぴったり。遠赤外線だから温まるのが早い。

DAIKIN

ダイキン店舗・オフィスエアコン スカイエア

個別運転マルチ室内機の個別運転でムダのない省エネ空調が可能

最大4台の室内機を自由に組み合わせ可能

お客様のニーズに合わせた設計自由度

消費電力 約70%削減

3室運転時 100% 1室運転時 30%

※3室運転時を100%とした場合



環境にやさしい New ビジネスを紹介

「自社内でも課題だった...」
実はこのシステム、本紙を発行する日本テクノで最近導入されたもの...



コーポレート環境活動トレンド考察
学校向けの環境教育を実施する企業が増えている。CSR「社員教育」...

安全運転、環境保全、業務効率化
これでスマートドライブ!

「オリックス テレマティクス サービス」パソコン操作画面
向へ導いてくれたのが「オリックステレマティクスサービス」...

化までできる優れたもの...
「簡単にいえば運転の見える化」...

期待される大きな効果
慎重な取り組み姿勢を忘れずに
企業が実施する
学校向け環境教育を考える

SPORTS エコ事情
競技エコ事情
【第1回】
ブレーキ作動時の熱利用
KERS搭載車の行方

進む見える化
エコテナントユーザーレポート
東京・渋谷
新岩崎ビル
岩福 有限会社
検針、集計、請求、入金確認...
繁雑作業からの解放で生活も一新

テナントビルの電気料金について
お困りごとはありませんか?
電力コストの「見える化」
テナントはもっと省エネできる!
ビルオーナーを検針請求業務から解放!

ECO-TENANT
集中自動検針システム
日本テクノの「ECO-TENANT」は、ビルオーナー様(または管理会社様)から電力を買い上げ、各テナントと電気料金の契約を結ぶことで...

ビルオーナー様
テナント入居者様
導入メリット
◆ 検針の必要がない!
◆ 各テナントの電気料金を計算する必要がない!

2010年 日本テクノの エコイコイ

気軽にエコでここにこ
笑顔の1年にしよう!!エコ



一、「オフィスケF、階段を使った。あれ…俺地せた!」



二、「18時以降、機械ストップ!残業なし!」



三、「カーディガンを買って、暖房-2℃。憧れの先輩から褒められた♡」



四、「彼女の訪問。電気を消してロウソクをつけた。あれ…意外とムードイ」



五、「会社に日本テクノのERIAを導入した。イケてる会社と社外でも評判!」

一挙両得、日本テクノおススメのエコライフ

日本テクノ ERIA

検索

<http://www.eria.jp>

今月のプレゼント!! 「めっき」のことなら 何でもご相談ください

株式会社 ヒキフネ

当社は、研究開発型の技術者・技能者集団です。創業から70年、装飾メッキを中心に発展してきましたが、近年では独自開発の処理技術を活用して、電子機器、通信機器、精密電子部品などの微細メッキを最も得意としています。また、材料調達から加工、処理まで、ワンストップで試作から量産まで対応しています。第二回「ものづくり日本大賞」、第七回「勇気ある経営大賞」優秀賞受賞など実績を積みだ当社のめっき加工にお気軽にご相談ください。



光学部品への環境対応めっきの例



検査



ガラスファイバーへの部分めっき

HP: <http://www.hikifune.com>

日本テクノ プレゼント「あなたの会社をプロデュース」 ＜ビジネスマッチング応募フォーマット＞

- 企業概要：企業名・業種・事業内容
- 連絡先：住所・TEL・FAX・E-mail・URL・担当者
- 企業紹介：【キャッチ】16～25文字
【テキスト】200～250文字
(事業内容・企業PRなど)
- ニーズ：仕入れ・調達、販売、協業、代理店、その他

＜応募方法＞
こちらのキャンペーンサイトより応募をお願いいたします。
http://www.n-techno.co.jp/business_match/
※弊社で抽選のうえご連絡させていただきます。
※ご掲載写真の詳細につきましては、当選発表ご連絡の際にご説明させていただきます。
●応募締切：1月29日(金)
※当選の発表は2月上旬を予定しております。なお、誠に勝手ではございますが、当選の発表はご掲載企業様のみご連絡させていただきます。あらかじめご了承ください。



日本テクノ株式会社

お問い合わせは

0120-308-498

info@n-techno.co.jp

www.n-techno.co.jp

●キュービクル常時監視システム販売および電力自由化コンサルティング

●高圧電気設備保安管理・点検業務

●一般電気工事

●電力取引事業

